



姉妹町南幌町との児童交流【訪問編】

大倉山ジャンプ競技場でジャンプ競技を見学

- 姉妹町南幌町との児童交流【訪問編】
- 農業コンクールで受賞
- 熊本県統計功労者表彰受賞
- 保健センターだより
- 国民年金インフォメーション
- 教育委員会だより
- お知らせ
- 社協だより

2011

3

No.506

姉妹町 南幌町との 児童交流【訪問編】

北海道南幌町と多良木町は、日本列島の北部と南部に位置し地勢及び気候風土に違いはありますが、相互の友好親善と理解を深め、相協力し教育文化、産業振興等あらゆる分野での交流を図り、ともに繁栄することを念願し、平成22年2月2日に姉妹町締結を結びました。

昨年夏の多良木町での姉妹町児童交流学習事業に引き続き、今回は南幌町での児童交流が2月10日から13日の3泊4日で行われました。多良木町の訪問団は、町内小学校3校から男子3名、女子7名の計10名の児童と引率者4名(学校職員3名、役場職員1名)で訪問しました。

今回は児童交流【訪問編】として4日間の様子を訪問団児童の感想を交えてお伝えします。

移動中のバスの中からの南幌町の風景。
ところどころにキツネの足跡を見ることができました。



右：多良木小学校 川邊 花菜さん
左：南幌小学校 向井 日奈子さん



右：黒肥地小学校 源島 正護君
左：夕張太小学校 青山 拓矢君



右：久米小学校 野島 花摘さん
左：南幌小学校 山田 萌枝さん



右：多良木小学校 赤池 智貴君
左：みどり野小学校 アンドレス・ジョー君



右：夕張太小学校 浅井 美咲さん
左：多良木小学校 尾前 有紗さん

2010 訪問団員 紹介

南幌町と多良木町 友好の架け橋

昨年七月に多良木町訪問団員の家庭に南幌町訪問団員が一泊しました。今回の訪問では三泊のうち一泊を南幌町訪問団員の家庭に宿泊しました。その宿泊家庭ごと、ペアで両町の訪問団員を紹介します。



右：黒肥地小学校 山口 沙弥華さん
左：夕張太小学校 五十嵐 真帆さん



右：夕張太小学校 葛西 若菜さん
左：黒肥地小学校 石尾 衣梨佳さん



右：多良木小学校 那須 朋笑さん
左：みどり野小学校 中山 莉那さん



右：久米小学校 小野 祐美さん
左：夕張太小学校 北村 幸乃さん



右：夕張太小学校 嘉津山 拓登君
左：黒肥地小学校 久保田 将太郎君



結団出発式 南幌町までの移動 歓迎レセプション

2月
10日

1日目

結団出発式では、伊勢啓史朗訪問団長（黒肥地小学校校長）のあいさつ、松本町長の激励の言葉の後、多良木小の赤池君より決意表明の言葉がありました。

記念写真の後、七時三十分に熊本空港に向け出発しました。熊本空港から羽田空港経由の新千歳空港までの約五時間の空の旅。飛行機を降りた途端、凍える空気に「寒い！」と子どもたち。

それからは、バスや建物から出るたびに、「寒いね。」という口から出てしまうほど気温が低かったです。

新千歳空港では、南幌町役場の小笠原さんと時田さんの出迎えを受け、バスで南幌町に向かいました。移動時間は約一時間。小笠原さんからこれからの日程等の説明を受け、いよいよ北海道に来了ことを実感したようでした。



結団出発式で決意表明をした
赤池智貴君の4日間の感想

ぼくが、この交流事業で分かったことは、北海道の南幌町の雪の多さです。多良木町は、いっぱい積もっても、せいぜい7cmぐらいだけど、北海道の南幌町に来たら、80cmぐらい積もっていたのでびっくりしました。除雪作業をすると聞いて、大変だなと思いました。次に、分かったことは、雪のスポーツがたくさんあることです。ぼくは、スキーしか知らなかったけど、スノーモービルやスキージャンプなど、たくさんあってびっくりしました。ぼくが、一番楽しかったのは、スノーモービルに乗ったことです。スピードがとても速くて、時速100kmくらい出ているように感じました。雪が飛び散り、顔に当たったりして楽しかったです。これからも、この交流を続けてもらいたいです。



多良木町訪問団を歓迎する南幌町児童ときゃべっち君

パワーポイントを使って多良木小学校の紹介をした那須朋笑さん、久米小学校の紹介をした小野祐美さん、黒肥地小学校の紹介をした石尾衣梨佳さん

途中、雪また雪で、子どもたちは、一面に広がる雪景色をバスの中から熱心に見入っていました。

南幌町役場に着くと、役場前に歓迎の看板と共に、きゃべっち君を含め大勢の人が出迎えてくれていました。

その後、南幌町役場で歓迎レセプションが行われ、南幌町三好町長のあいさつの後、黒肥地小の源島君が児童を代表して挨拶しました。また、多良木町内の小学校の紹介を女子三名がパソコンを使って行いました。大勢の人の前で緊張したようでしたが、とても上手にできました。

レセプション終了後、役場近くの夕食会場で開催された夕食会では、ザンギ（鶏の唐揚げ）を含め北海道で取れた食材をふんだんに使用した料理があり、子どもたちはおいしそうに食べていました。



多良木町児童を代表して訪問のことばを発表した源島正護君の4日間の感想

ぼくは1日目に、家族や役場の人たちに見送られて、石倉を出発しました。2時間ほどバスに揺られ、空港に着きました。それまでは、外をながめて、この景色がどう変わっていくのかがとても楽しみでした。そして飛行機に乗り込み、飛び立つと、建物や山がみるみる小さくなって、何が何だか分からなくなりました。ふと気づくと陸がずーっと後ろの方にちょっとだけ見えしました。そしてしばらくすると疲れたので寝てしまいました。

途中で将太郎君に起こされて、それからはずっとしおりをながめて、これから行く南幌町のことでわくわくしていました。その中で一番気になったのは、やはり3日目にあるスキーでした。「早くやりたい」という気持ちで頭がいっぱいでした。

南幌町に着くと、素晴らしい歓迎を受け、南幌町の友達と久しぶりに会えたので、それだけで「来てよかったな」と思いました。民泊でも温かく迎えていただき、大変お世話になりました。2日目と3日目は、多良木町では体験できない雪国でのことをいろいろできたし、いろんなことも教えてもらったから良かったです。

ぼくたちが、このような楽しい体験ができたのも、多良木町や南幌町のたくさんの人たちのおかげだと思っています。こんないい体験をさせて下さってありがとうございます。



南幌町児童を代表して
歓迎のことばを發表
した青山拓矢君



2月
11日

2日目



朝食後、防寒対策のために準備してあったスキューウェアに着替えて、両町児童はさっぽろ雪祭りに向かいました。
はじめてみるたくさんの雪像に多良木町の子どもたちは興奮し、友達とたくさん写真を撮っていました。

さっぽろ雪祭り
大倉山ジャンプ競技
白い恋人
訪問先家庭での民泊



歓迎レセプション終了後に行った夕食会のようす

私が一番楽しかったと思った事はスキーを体験した事です。初めてだったので最初はすべる事や止まる事もできませんでした。でもインストラクターの方がやさしく、分かりやすく教えてくださったので、だんだんすべったり止まったりすることができるようになりました。雪祭りは、とても感動しました。大きな雪像が何個も並んでいました。細かい所も作ってあったのすごいなと思いました。外国の方が作ったのもありました。順位がつけてある事も初めて知り、びっくりしました。白い恋人の工場見学ではお菓子作りをしたり、白い恋人を作っている所を見学したりしました。とても楽しかったです。交流はこれで終わりだけど、南幌町の友達と手紙等でこれからも交流を深めたいです。また会える日を楽しみにしています。



さっぽろ雪祭りにとても感動したと話してくれた川邊花菜さんの4日間の感想

さっぽろ雪祭り見学終了後、
昼食は北海道名物のジンギスカン。多良木町の子どもは初めて食べる子がほとんどで南幌町の子どもに食べ方を聞きながら、おいしそうに食べていました。
昼食後は、大倉山ジャンプ競技場に行き、ジャンプ競技見学を行いました。この日はNHK杯が行われ、実際にジャンプしている選手を見て、子どもたちは驚いていました。
ジャンプ競技見学が終わり、お菓子「白い恋人」で有名な石屋製菓に向かいお菓子作り体験をしました。ハート型のクッキーに各々思い思いのことを書いていました。なかには好きな人の名前を書いている人もいました。
その後、ふるさと物産館ビュローに行き、民泊家庭の迎えをうけてそれぞれの家庭に向かいました。

私が北海道南幌町に行って一番楽しかったことは、スキーとペアの人の家にとまったことです。スキーでは、スキーぐつを選んだり、スキー板を選んだりすることから始めました。スキーぐつは、普通のくつとは、ちがって歩きにくかったです。スキー板をつけて、実際にすべってみると、止まり方がわからずこけたり、木にぶつかりそうになりました。でも、いろいろ覚えていくと、だんだんすべれるようになって、普通にリフトにも乗れるようになり、楽しかったです。民泊の家では、お姉さんと弟さんがむかえてくださって、夕ごはんは、おすしとなべでした。楽しくおしゃべりをしながら食べたので、すごくおいしかったです。夜おそくまで、いっしょにテレビを見たり、しゃべったりして、とっても、楽しかったし、幸乃さんの家族とも仲よくなったので、うれしかったです。



スキーが楽しかったと話してくれた小野祐美さんの4日間の感想



真剣にお菓子作りをしている
野島花摘さんの4日間の感想

私が思い出に残ったことは、三つあります。

一つ目は、初日にご飯をいっしょに食べたことです。私と萌枝さんの好きな食べ物やきれいな食べ物が、いっしょにいました。あと、「なまら（すごく）」や「ザンギ（からあげ）」などの方言があっておもしろかったです。

二つ目は、民泊をしたことです。私は、山田萌枝さんの家庭に泊まりました。萌枝さんの妹や弟とも仲良くなり、話をしたりして夜をすごしました。

三つ目は、スキーをしたことです。最初はあまりすべれず、転んでばかりでした。でも、南幌町の方々にご指導いただき、上手にすべることができました。

この4日間がすごくあっという間で、すごく楽しかったです。またいつか行きたいです。



ぼくは北海道へ行くのは初めてで、スキーをすることはめったにありません。なので、今度の訪問で北海道でスキーができるということはとてもラッキーだと思いました。だけど、ぼくは雪国育ちではないので、何度も何度もつこけてばかりで足をくじいたりなど、数回痛い思いもしました。それでも失敗し続けて何とかすべれるようになってうれしくなってきました。なので、とても楽しくスキーができたと思います。南幌町の友達はさすがに上手で、すいすいすべっていてすごいと思いました。

スノーモービル体験やアイスクリーム作りもしました。まず、スノーモービルは、帽子が飛んでしまうくらいに速くて、スリル満点でちょっと怖かったけど、とても楽しかったです。それからアイスクリーム作りは、アルミのペットボトル缶のような物に生クリームのような物を入れて、塩と氷の入った大きな缶の中に入れてふたをします。そして雪の中を転がしたりけとばしたり投げたりしながら、遊びながらもアイスクリームができるのでおもしろいと思いました。そしてとてもおいしかったです。

最後の夜は、南幌町の友達といっしょに寝ましたが、いよいよ友達とのお別れの明日のことを考えたら、「もう少しだけここにいたい」という気持ちでいっぱいになりました。



スノーモービルがスリル満点と話してくれた久保田将太郎君の4日間の感想



2月
12日

3日目

アイスクリーム作り
スノーモービル
スキー
オリジナルTシャツ

民泊では、大きなトラブルもなく皆元気にふるさと物産館ビュローに戻ってきました。

この日は、雪国ならではの体験をたくさんすることができました。まずはふるさと物産館ビュローの隣の広場でアイスクリームづくり。雪の中をアイスクリームの素が入った缶を足で蹴飛ばしながらつくります。自分たちで作ったアイスの味は格別でした。

そして雪遊びとスノーモービル試乗体験。厚い雪の中で転げ回りながらの雪遊びは多良木の子どもにとっては魅力いっぱいでした。地元の青年団体協議会の協力によるスノーモービル試乗体験。大雪原をフルスピードで走るスノーモービルは迫力満点で、子どもたちは顔を引きつらせながらも嬉々としていました。

昼からは北広島スノーパークに移動し子どもたちが一番楽しみにしていたスキー体験。ほとんどの子が初めての体験でしたが、南幌町の指導員の方の指導のおかげで2時間程度で子どもたちはある程



度滑れるようになり、上達の早さに南幌町の指導員の方も驚いていました。多良木の子どもたちは、スキーをまたやりたい何度も言うてました。

約3時間のスキー体験が終わり宿泊先の南幌温泉に向かいました。南幌温泉に着くと、アイスクャンドル点火をしてロマンチックな気持ちの中、記念撮影をしました。

夕食のあと、みんなで交流記念のTシャツ制作に取り組みました。これが南幌町の子どもたちの最後の活動になります。これまでの思い出を込めてつくろうと、それぞれのペアがイラストのデザインをじっくり考えていました。時間はかかりましたが、素晴らしいデザインのTシャツができあがりました。子どもたちには一生の宝物のひとつになると思います。そして南幌町の子どもさんたちとの最後の夜、名残を惜しんでか、夜十二時過ぎても部屋から話し声が聞こえていました。

私は、初めて北海道に行くので、ドキドキして前の日はあまりねむれませんでした。北海道の新千歳空港におりたった時、多良木では見られない大量の雪があって、これからの活動に期待を持ちました。北海道では、いろんな所に連れて行ってもらいました。その中で一番楽しかったことは、スキーです。私は、スキーはやったことはあるけれど、全然雪の質がちがって、とてもすべりやすかったです。スキーを教えてくださいました人に「上手だね。」と言われたので、とてもうれしかったです。他にも、雪まつりや白い恋人パークなどにも連れて行っていただきました。3泊4日は、長いと思っていましたが、あっという間に過ぎていきました。この交流で仲良くなった友達とは、これからもずっと手紙などでやりとりしていきたいです。



最初から南幌の子どもたちとスキーをしていた那須朋笑さんの4日間の感想



大人になって同窓会をすると話してくれた石尾衣梨佳さんの4日間の感想

私は、この四日間とても貴重な体験をさせて頂きました。スキー、スノーモービル、雪祭り、そして見わたす限りの雪景色。同じ日本でも南と北はこんなに違うのか、とびっくりしました。雪祭りでは、今、話題の斉藤佑樹さんの雪像も見ることができてラッキーだったと思いました。そして何より8月に多良木に来てもらった南幌町のお友だちと再会できたことがうれしかったです。2日目の民泊もあたたかくむかえてくださいました。南幌町のお友だちはスキーがとても上手だったのでとてもびっくりしました。そしてうらやましかったです。あっという間にすぎた4日間でしたが、南幌町を訪れてみて、自然と文化のちがいにおどろいたこともたくさんありましたが、逆に多良木町の良さも分かったような気がしました。せっかく出会えた南幌町のお友達ともう、あまり会えないと思いますが、私たちは大人になったら「同窓会」をすることを決めてきました。大人になって再会できる日がとても楽しみです。多良木町長さんはじめ多良木町のたくさんの方々のおかげでこの体験ができたことを感謝しないといけないと思いました。本当にありがとうございました。



私は、交流学習事業で、南幌町に行きました。南幌町では、着いた時に、たくさんの方々が、歓迎して下さいってとてもうれしかったです。次に、夕食会会場で、各家庭の方々と一緒に夕ご飯を食べました。この日は、初めてたくさん積もっている雪を見て、すごいなと思いました。次の日は、雪祭りに行きました。たくさんの量の雪で、いろんなキャラクターや、お城が作られていてとてもきれいでした。その後のお昼ご飯は、ジンギスカンを初めて食べましたがおいしかったです。この日は、各家庭の家に泊まりました。たくさんいろんなお話ができて、とても楽しかったです。次の日は、雪の上で、アイスクリームを作りましたがアイスが外で作られる事におどろきました。次に、スキー体験をしました。最初は、転んでばかりだったけど、後からどんどんすべれるようになってきました。あっという間の4日間だったけど、とても楽しかったです。



雪祭りがきれいだと話してくれた尾前有紗さんの4日間の感想

2月
13日

4日目

お別れ会 サケのふるさと館 多良木町までの移動 解団報告式



ジャンプを見て感激したと話してくれた山口沙弥華さんの4日間の感想

私は、南幌町との交流会へ行ってきた皆さんの思い出ができました。その中で2日目の事をのべます。2日目の最初の活動は、雪祭りでした。雪像の大きさにとってもびっくりしました。特にサザエさん一家の雪像が心に残りました。写真をとるときもぎりぎり入るぐらいで、とても大きかったです。お昼ごはんは、北海道名物のジンギスカンでした。たくさん食べて、おなかいっぱいになりました。大倉山ジャンプ競技場では、生でジャンプを見てとても感激しました。ジャンプを見たあとは、白い恋人工場にいったハート形の大きい白い恋人にチョコペンで絵や文字を書いたりしました。そのほかにも工場を見学したり、展示物を見たり、とてもすごかったです。そして、私が一番楽しみにしていた民泊ではどういいうお父さん・お母さんかなあとわくわくドキドキしながら家へいきました。行ってみると、みんなとても優しい人で、たくさんしゃべってとても楽しかったです。夜ご飯はおすしでした。北海道はたくさん魚がとれてとてもおいしいと聞いたことがあったので食べてみて、とてもおいしくいつもよりもたくさん食べました。食事のときは、北海道と熊本のちがいなどいろんな話をしてはじめて知ったこともたくさんありました。この交流会で、交流をする大切さや3泊4日の短い期間でも、こんなにも友情をさらに深めることができるということを学びました。はじめての事ばかりだったけど、とても楽しくいい交流会でした。

いよいよお別れの日です。子どもたちの朝食をとる様子は心なしか寂しそうでした。荷物の整理をし、お別れ会の会場へ。ふるさと物産館ビュローの屋上で一望した南幌町全景、「また来たい!」という思いを募らせたひとときでした。お別れ会では、蔵教育委員長のあいさつの後、児童を代表して夕張太小の嘉津山くんと久米小の野島さんの二人で、お礼と楽しかった体験を話しました。

南幌町の皆さんからお見送りを受けて、最後の見学地のサケのふるさと館に向かいました。サケのふるさと館ではサケの稚魚等を見ることができ、子どもたちは「かわいい」と言っていました。

新千歳空港に向かう途中、昼食に北海道ラーメンを食べました。



予定通りの時刻に新千歳空港に到着。最後まで、お世話いただいた小笠原さんと時田さんにお礼を言ってお別れをしました。

定刻に熊本空港に到着。飛行機を降りた途端、「暖かい」と子どもたち。熊本は暖かいです。迎えるバスで多良木町へ向かいました。

解団報告式では、伊勢団長のあいさつ、訪問団員を代表して黒肥地小の久保田くんと山口さんが感想を発表、松本町長のあいさつとあと解団しました。子どもたちは最後まで元気いっぱいでした。

こうして、第一期目の南幌町との児童交流はあっという間に終わりました。

今年の七月には第二期目として南幌町の児童がやってきます。

今度は、南幌町の子どもたちが、夏の熊本を楽しんでもらえるよう、皆さんと一緒にあたたく迎えるたいと思いますので協力よろしくお願いします。

今回、多良木町のご厚意により私たち訪問団一行は、姉妹町である雪の北海道南幌町への4日間の訪問という、貴重な体験をさせていただきました。

この訪問は、本当にあっという間の4日間でした。一面銀世界の南幌町、南の地九州では見ることのできない大自然の懷に抱かれ、交流した4日間の貴重な時間は感動の連続でした。そして、南幌町の子どもたちとの友情がますます深まっていくのをしっかり感じた4日間でもありました。

数々の素晴らしい企画をしていただいた南幌町の皆さんの心温かさに、また細やかな準備やご配慮をいただき私たち一行を歓迎していただいたことに、感謝したいと思います。

多良木町の子どもたちは、交流の第1期生として、南幌町での貴重な体験や感動を、温かさを深く胸に刻み、今後も末永く友情を深めながら、両町の友好の架け橋となり、絆が更に深まるよう将来の多良木町の担い手として、しっかり語り継いでいってくれるものと思います。

最後になりますが、子どもたちに素晴らしい企画をしていた多良木町当局の方々に心より感謝を申し上げますとともに、これからも多良木町と南幌町の交流学習事業が末永く続いていくことを願っています。



多良木町訪問団の団長を務めていただいた黒肥地小学校の伊勢啓史朗校長の4日間の感想

笑美寿のびる会

「多良木町ひな祭り」を開催

二月二十六日（土）、町内国道沿いの商店街を中心とした女性で組織される笑美寿のびる会主催のイベント「多良木町ひな祭り」が、交流館石倉で開催されました。

今年で七回目となるこのイベントは、ステージで第一保育所、むつみ・光台寺・黒肥地保育園の園児による遊戯や劇、合唱のほか、シルバーエ



▲交流館石倉に展示されたひな飾り



▲遊戯を披露する光台寺保育園の園児

アロビクスなどが披露され、訪れた多くの観客を楽しませました。

また、この会は「たらぎひなまつり散歩道」と題し、様々なひな飾りを交流館石倉A棟、また、えびす温泉センターには、生涯学習紙粘土教室のみなさんによる温かみある手づくりの作品など多数展示されました。



▲一井校長（多中）に図書カードを手渡す篠原会長（左）

婦人会が図書カードを寄贈

二月十七日（木）、多良木町地域婦人会連絡協議会（篠原多美子会長）から、町内の小中学校へ図書カードが贈られました。

これは、同月六日（日）本町多目的研修センターで行われた青少年健全育成チャリティーショーの益金から贈られたもので、贈呈式は、篠原会長、犬童畔副会長、和田レイ副会長が役場教育長室を訪れて行われました。図書カードは、町内小中学校の図書購入に使用されます。

ありがとうございました。



▲人形を飾りつける園児とおじいちゃん

シュンナメジヨ作りで交流会

二月十六日（水）、第一保育所において、七区の二老人会とシュンナメジヨを作り、交流を図りました。

事前に園児が準備した色とりどりの和紙の着物を着たネムノキの人形と、紅白の餅をつけたエノキとヤナギの枝を、おじいちゃんやおばあちゃんに協力してもらいながら、米俵に飾り付けました。

交流会の最後には、園児たちから肩たたきのお礼がされ、終始和やかな楽しい交流会となりました。

第五十一回熊本県農業コンクールで受賞



▲経営体部門で受賞された源嶋さんご夫妻



▲県知事から表彰状を受けられる山崎さん



▲新人王部門で受賞された松浦さん

二月三日（木）、熊本テルサにおいて、平成二十二年度 第五十一回熊本県農業コンクール大会表彰式が開催され、本町からも三組の方々が受賞されました。これは、県の農業及び農村地域の振興発展に取り組みまれている優秀な農業経営者を表彰するものです。受賞されたみなさん、誠におめでとうございます。

- 経営体部門 優良賞
源嶋光義さん・みどりさんご夫妻
(多五区の一)
- 新人王部門 優良賞
松浦 栄一さん(久二区)
- 地域貢献賞
山崎 谷雄さん(多一区の一)



▲小山憲治社長から寄付目録を受ける

町に多額の寄付

このほど、株式会社フェアウッド新産様より、「奨学金に役立ててください」と町へ百万円の寄付をいただきました。

三月一日に同社の小山憲治代表取締役社長ら三名が役場を訪れ、松本町長へ寄付目録を手渡されました。

松本町長は、「教育のために大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。

株式会社フェアウッド新産様からは、平成八年にも多額の寄付をいただいております。今回が二度目の寄付となります。



▲表彰式に出席された柳田さん、沢見さん、源島さん（左から）

熊本県統計功労者表彰で受賞

二月八日（火）、多年にわたり統計調査に携わり、統計行政の推進に貢献してこられた方々を表彰する「熊本県統計功労者表彰式」が、熊本県庁で開催され、本町からも五名の方が受賞されました。

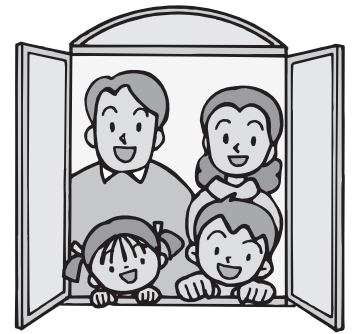
誠におめでとうございます。

- 農林水産大臣表彰
源島 竜之さん(黒十区)
- 熊本県統計協会会長表彰
信國 又男さん(多一区の二)
吉村 志津子さん(多六区の三)
柳田 建治さん(多八区の一)
沢見 江利子さん(多三区の一)

人権とは・・・

「人権とは何か」と聞かれると、多くの人は「人権は法律的な概念であり、抽象的で難しい」といったように、自分自身とは距離のある概念として受け止める傾向が見られます。このため「人権問題」についても「差別の問題」としてしかとらえられず、ほとんどの場合、同和問題をはじめ、女性、障がい者、外国人などに対する差別といった「一部の人の気の毒な問題」で「私には関係がない」ということになってしまいます。

人は、一人ひとりが、等しく「かけがえのない」「尊い」「大切な」存在であり、人権はいつでも、どこでも、誰でも、そして平等に保障されるべきものです。人権とは、安心して生きる権利、自分で自由に考える権利、仕事を自由に選んで働く権利、教育を受ける権利や裁判を受ける権利など、人が生まれながらにして持っている基本的で具体的な権利です。



人権の重要課題の現状等・・・

現在、日本には様々な人権問題が存在していますが、本町を含め人吉球磨では、平成20年（2008年）3月に改定された『熊本県人権教育・啓発基本計画』を踏まえつつ、これまで取り組んできたものや取り組むべきものをしっかりと課題として取り上げることとし、女性、子ども、高齢者、障がい者、同和問題、外国人、感染症・難病等、犯罪被害者等、インターネットなどをめぐる人権問題を、重要課題として位置づけるものです。

このような様々な人権問題が生じている背景としては、人々の中に見られる同質性・均一性を重視しがちな性向や非合理的な因習意識の存在等が挙げられますが、国際化、情報化、高齢化、少子化等の社会の急激な変化なども、その要因になっています。

それぞれの人権問題について正しい知識を身につけるとともに、自らの問題としてとらえ、具体的な行動につなげていくという積極的な姿勢が求められています。



人権教育・啓発の目標・・・

人権教育・啓発の目標は、すべての人の人権と基本的自由が尊重され、すべての人がその個性を全面的に開花させることにあります。すなわち、すべての人が出身や門地、性や年齢の違い、障がいの有無や貧富の差に関係なく、独立した人格と「尊厳」をもった一人の人間として尊重され、それぞれが「自立」し、（必要に応じた「ケア」も含め）あらゆる生活分野における処遇や「社会参加の機会の平等」が保障され、「自己実現」できる社会、みんなが幸せに安心して自分らしく生きることができるようなコミュニティを創造することにあります。

このことは、「人権の世紀」を迎えた今日の日本社会の課題でもあり、人権教育・啓発は、このような「人権尊重のまちづくり」の主体（担い手）を育成することです。人権について学ぶことは、そのための第一歩となります。

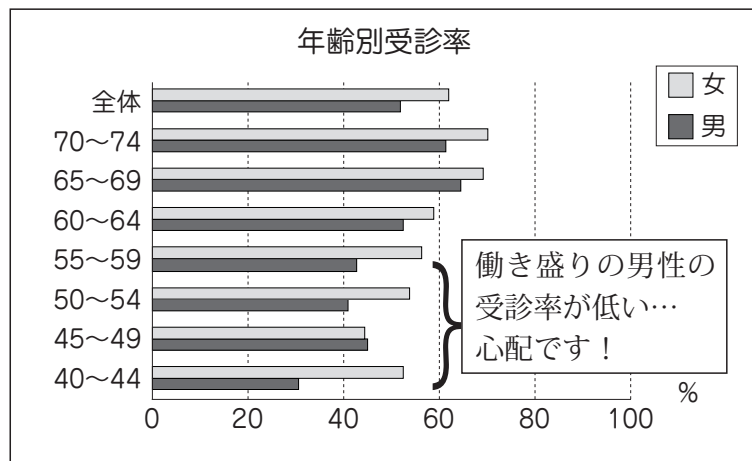
自己実現と幸福追求が満たされる「人権尊重のまち」をつくりあげることができるかどうかは一人ひとりの住民の意識と具体的な行動にかかっています。自分たちの住むまちを「自己実現と幸福追求のまち」へと築きあげていきましょう。

（参考資料：人吉球磨人権教育・啓発基本計画）

警報！多良木町の男性 「2人に1人はメタボ該当・予備群」

～平成21年度特定健診結果報告～

○健診受診率は57.3%（町特定健診実施計画での50%を達成）

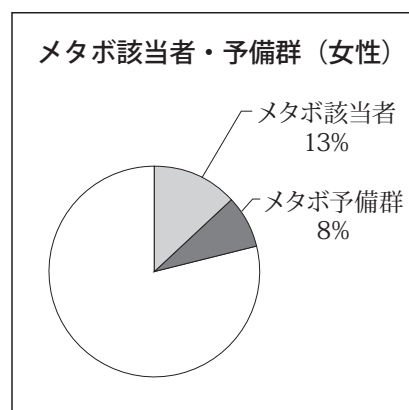
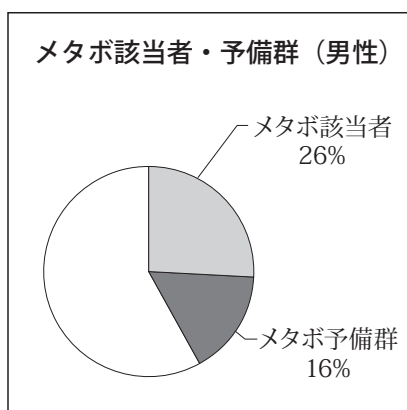


1,543人の方が受診され、20年度から受診率が0.4%増えました。熊本県の平均は31.5%（速報値）ですので、この結果から、町民の皆様が「健康増進のための手段として健診を受ける」意識の高さが現れていると考えられます。男女別にみると、男性52.1%、女性62.3%で男性の受診率が低く、さらに年齢別では40～44歳の男性が特に低い現状です。

○メタボ該当者は前年より減少。しかし男性は「2人に1人はメタボ該当・予備群」



メタボ：メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）。内臓脂肪型肥満に加えて高血糖・高血圧・脂質異常など2つ以上をあわせ持つ状態。



「メタボ該当者」は、前年度の22.4%から今回は18.6%と減少しましたが、男女別では、男性が女性の2倍となっています。メタボは脳卒中や心筋梗塞と関連が深いため、10～20年後の健康状態が気になります。

○自分のために・家族のために健康でいましょう！

特定健診は、生活習慣病の早期発見はもちろん、慢性腎臓病の早期発見にもつながります。これらの病気は、ほぼ無症状で進行していきますので、症状が出た時にはかなり進行している可能性もあり、これまでの生活を大きく変えなければならない場合もあります。特定健診は5～12月までの期間は受診できます。是非この期間に受診してください。（先の申込書で特定健診の希望月が未記入の場合はこちらで指定します。希望月がある場合はご連絡ください。健康・保険課 電話42-1255）

○健診の申込書が手元にありませんか？今からでも町保健センターへご提出ください！

町特定健診（40～74歳の国保加入者）については申込みがなくても通知します。国が、「治療中の方も対象とする」など対象を定めているためです。ご了解ください。



日本年金機構
Japan Pension Service

出張年金相談予約制のご案内

八代年金事務所では人吉、球磨地区のお客様への出張年金相談を開設しておりますが、お客様に会場でお待ちいただく時間の短縮のために、予約制となっております。

開催日の2日前までにお電話下さい。

4月～6月の開催予定

	多良木会場 (定員 60 名)		人吉会場 (定員 60 名)		人吉会場 (予備日) (定員 45 名)	
場 所	多良木町役場		人吉カルチャーパレス		人吉カルチャーパレス	
4 月	4月7日	木	4月21日	木	4月28日	木
5 月	5月6日	金	5月19日	木	5月26日	木
6 月	6月2日	木	6月16日	木	6月23日	木

◎ご相談時間 午前9時40分から午後3時20分まで ※会場により異なる場合があります。

ご予約は先着順となりますので、ご希望にそえない場合があります。
その場合は予約担当者から代替日、時間、会場のご案内をさせていただきます。

注意

ご親族様以外の方からの代理請求については原則としてご予約受付を致しません。
郵送での請求が可能ですので年金事務所までお問い合わせ下さい。

ご予約の方法

ご相談者様の年金手帳をご準備ください



八代年金事務所 お客様相談室 出張相談予約担当までお電話下さい。

0965-35-6123

受付時間 午前9時から午後5時まで



ご希望会場及び希望日、ご相談内容、ご相談者様のお名前、基礎年金番号、電話番号をお伝え下さい。



ご予約受付番号を受け取り、メモを残してください。

多良木小学校「外国語活動研究発表会」

200名の参加で盛会に開催！！



2月25日（金）に多良木小学校において、小学校外国語活動研究発表会がありました。多良木小学校では平成21年度に文部科学省より「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究事業」の指定、平成22年度は多良木町教育委員会の指定を受け、研究・実践に取り組んできました。



いよいよ4月から小学校5・6年生では外国語の授業が本格的に始まります。

平成22年度各学校卒業式 平成23年度各学校入学式日程表

	多良木小学校	久米小学校	黒肥地小学校	柳野分校	多良木中学校
卒業式	3月23日(水)9時45分	3月23日(水)10時	3月23日(水)10時		3月13日(日)9時30分
入学式	4月11日(月)10時	4月11日(月)10時	4月11日(月)10時	4月8日(金)11時	4月11日(月)13時30分



九州地区体育指導委員功労者表彰受賞

永年にわたり地域における生涯スポーツの振興に尽力された者として、針馬充則さん（多1区の1）が九州地区体育指導委員功労者表彰を受賞されました。針馬さんは、平成2年4月から体育指導委員として本町の社会体育の発展に貢献されておられます。今後ますますのご活躍を心より期待しております。

第21回 多良木オープングラウンド・ゴルフ大会開催される

2月20日（日）に開催されました大会の結果は下記のとおりです。
優勝：多良木7区の1A 210打

堤 輝幸・東 幸男・高本 啓功・迫田 齊

丸目 征弘・田中 敬・寺田 一行・寺田 次郎

2位：多良木10区の1A 213打

3位：多良木2区の1B 215打

- ・参加チーム数 68チーム
- ・参加者 532名
- ・ホールインワン賞 231名



生涯学習講座の「木（竹）工芸教室」による作品の寄贈

2月3日（木）に生涯学習講座の木（竹）工芸教室講師の寺田忠行さんと学級長の島田和雄さんが、教室で作製された健康踏み台8脚とすのこ3個を代表して多良木町社会福祉協議会に訪れ寄贈されました。利用者を代表して川邊サキ子さんと小嶋熊男さんがお礼の言葉を述べられました。

この後、施設内を見回られ、さっそく次回の作品について施設の職員さんと打合せをされました。



お知らせ

詐欺や悪質商法にご注意ください

クレジットカードのショッピング枠の現金化や未公開株等の勧誘等、様々な手口の詐欺や悪質商法が多発しております。被害に遭わないためには、「一人で判断しない」「世の中にうまい話はない、怪しい話には手をださない」ことが大切です。不審に思ったり、被害を受けたらひとりで悩まず相談してください。

【お問い合わせ先】

多良木町消費者相談窓口
電話四二一 二二六八

第十回熊本県障がい者スポーツ大会開催

次のとおり第十回熊本県障がい者スポーツ大会が開催されます。

【目的】スポーツが生活をより豊かにするという視点に立ち、障がいのある選手が、競技等を通じスポーツの楽しさを体験し、また、競技力の向上を図ることに、県民の障がいに対する理解を一層深め、障がい者の社会参加の推進に寄与すること。

【期日】五月十五日（日）

（水泳のみ五月二十二日（日））

【種目】

（身体・知的）陸上、卓球、フライングディスク、水泳（身体）サウンドテーブルテニス、アーチェリー（知的）ボウリング

【参加資格】

・県内に住所を有する者又は県内の施設、学校等に在籍している者

・年齢十三歳以上（平成二十三年四月一日現在）

・身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者又は取得の対象に準ずる障がいのある者

【参加申込書提出期限】三月中旬

【お問い合わせ先】

多良木町役場 町民福祉課
電話四二一 二二五六

国税専門官採用試験受験者募集

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験の受験者の募集をしています。

【受験資格】

・昭和五十七年四月二日から平成二年四月一日までに生まれた方（学歴は問いません）

・平成二年四月二日以降に生まれた方で、大学を卒業された方及び平成二十四年三月までに大学を卒業する見込の方

【試験の程度】大学卒業程度

【申込書の受付期間】

四月一日から四月十四日まで

【第一次試験】六月十二日（日）

【申込用紙】人事院九州事務局、熊本国税局又は最寄の税務署に請求してください

【受検申込先】全国の各国税局及び国税事務所

※希望する第一次試験地により申込先が異なりますので、詳しくは次のところへお問合せください。

【お問い合わせ先】

人事院九州事務局
電話〇九二 四三二 七七三三
熊本国税局人事第二課試験研修係
電話〇九六 一三五 四一六 一七一
人吉税務署
電話二二一 三三二

海上保安官募集

海上保安庁では、海上保安学校学生（特別）を募集しています。

【受付期間】

四月一日から四月八日まで

【第一次試験】五月十五日（日）

【受験資格】

高等学校またはこれと同等と人事院が認める学校を卒業し、又は卒業する見込であり、入学する年の四月一日現在で二十四歳未満で必要な受験資格を満たしている者

※海上保安学校学生（特別）は、十学期入学生です

なお、受験資格、受験手続等の詳細は、海上保安庁ホームページをご覧ください。第十管区

海上保安本部までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

第十管区海上保安本部
電話〇九九 一二五 〇一九八 〇〇〇

お仕事探しをお手伝いします！

「ジョブカフェ・球磨ランチ」では、「こんな仕事につきたいけど、求人がない」「仕事の探し方がわからない」など、就職に関するご相談を受け付けております。

お気軽にご相談ください。

【利用できる方】

・おおむね三十五歳未満の方
・学生または保護者の方

変更のお知らせ

2月号のお知らせのページで「新規学卒者等就職説明会 in 熊本」の実施についてお知らせしましたが、高等学校の今春卒業者を参加対象者としなかったことと変更された旨連絡がありましたので、お知らせします。

【お問い合わせ先】熊本労働局
電話〇九六 二一一 一七〇三

・学校の進路指導担当の先生方
【相談時間】午前十時から午後五時（月曜、金曜）予約制

【お問い合わせ先】

「ジョブカフェ・球磨ランチ」
電話二二一 〇五五五

多良木町から出たゴミの量（2月分）です!!

■多良木町の人吉球磨クリーンプラザへのゴミ搬入状況

◆可燃ゴミ

平成23年2月分	126,610kg
平成22年度累計 (H22.4月～H23.2月) (A)	1,704,670kg
前年度の2月までの累計 (B)	1,657,710kg
(A) - (B)	+ 46,960kg

※ 可燃ゴミは、昨年度より約47トン増加しています。
この増加量は、処理費用にして約160万円の金額に相当します。

◆不燃ゴミ

平成23年2月分	6,090kg
平成22年度累計 (H22.4月～H23.2月) (A)	90,330kg
前年度の2月までの累計 (B)	99,020kg
(A) - (B)	△ 8,690kg

※ 不燃ゴミにつきましては、昨年度より減少し、処理費用にして約30万円の減額に相当します。
今後とも、ゴミの分別・リサイクルの推進にご協力をお願いいたします。

「1・1・100運動」 ー 1日・1家庭・100グラムのゴミ減量 ー

4月の休日当番薬局

3 日	エスエス薬局吉井店 (45-6055)
	清風薬局サロト 免田店 (49-9600)
	山口薬局 (42-2123)
10 日	きりん薬局原田店 (42-6900)
	高階誠心堂錦調剤薬局 (38-4940)
	清風薬局サロト 免田店 (49-9600)
	山口薬局 (42-2123)
17 日	岡原けんこう堂薬局 (45-6023)
	くるみ薬局 (49-9630)
	清風薬局サロト 免田店 (49-9600)
	山口薬局 (42-2123)
24 日	水上薬局 (47-8055)
	おかざき薬局 (49-2905)
	多良木いちご薬局 (42-6888)
	清風薬局サロト 免田店 (49-9600)
29 金	山口薬局 (42-2123)
	犬堂薬局 (43-3903)
	エスエス堂きりん本町薬局 (45-6330)
	清風薬局サロト 免田店 (49-9600)
	山口薬局 (42-2123)

※変更になることがあります。当日ご確認ください。

球磨郡医師会休日在宅医当番表 (4月分)

期 日	上 球 磨 地 区	中 球 磨 地 区	小児科 (球磨人吉地区)
4月3日	東病院 あさぎり町 45-5711	増田耳鼻咽喉科クリニック あさぎり町 45-8001	人吉総合病院小児科 人吉市 22-2191
4月10日	犬童耳鼻咽喉科 多良木町 43-0777	高田内科医院 錦町 38-3677	堤病院附属九日町診療所 人吉市 22-2251
4月17日	桑原医院 あさぎり町 45-0205	犬童内科胃腸科医院 あさぎり町 45-1125	たかはし小児科内科医院 人吉市 24-2222
4月24日	古城病院 水上村 44-0321	岩井クリニック あさぎり町 49-2181	公立多良木病院小児科 多良木町 42-2560
4月29日	そのだ医院 湯前町 43-2063	田中医院 錦町 38-0061	やまむら医院 あさぎり町 45-0005

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。

■当番医の変更等がありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

町長交際費の支出状況 (H 23.2.1 ~ 2.28)

No.	件 名	金 額	支 払 先
1	2/13 山江ミネラルウォーター工場 落成式時御祝	3,886円	(有)みなみ
2	2/19 一勝地小学校総合落成式時御 樽	3,580円	西間庭酒店

平成23年 交通事故の発生状況

() 内は対前年比 【2月末日現在】

件 数	熊本県内	1,599	(-13)
	多良木署管内	9	(-6)
	多良木町内	1	(-6)
死者数	熊本県内	14	(+1)
	多良木署管内	1	(+1)
	多良木町内	0	(±0)
傷者数	熊本県内	2,049	(+48)
	多良木署管内	10	(-12)
	多良木町内	1	(-11)

人のうごき (2月1日現在)

人 口 10,915人
男 5,119人
女 5,796人
出生 5人 死亡 15人
転入 15人 転出 11人
世帯数 3,896世帯

3月15日(火) が

確定申告最終日です。

忘れずに申告しましょう。



こんなときには14日以内に届け出を！

※加入の届け出が遅れると保険税はさかのぼってかかります。

	こんなときに	届け出に必要なもの
国保に加入するとき	職場の健康保険をやめたとき (職場の健康保険の被扶養者でなくなったとき)	職場の健康保険をやめた証明書 (被扶養者でない理由の証明書)、印かん
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書、印かん
国保をやめるとき	職場の健康保険に加入したとき (職場の健康保険の被扶養者になったとき)	国保と職場の健康保険の保険証 (後者が未交付の場合は加入を証明するもの)、印かん
	生活保護を受けるようになったとき	保険証、保護開始決定通知書、印かん
その他の届け出	退職者医療制度の対象となったとき	保険証、年金証書、印かん
	長期旅行などで別の保険証が必要なとき	保険証、印かん
	修学のため、別に住所を定めるとき	保険証、在学証明書、印かん
	保険証をなくしたり、汚れて使えなくなったとき	身分を証明するもの(使えなくなった保険証)、印かん

◎上記以外に本人と確認できるものが必要な場合があります。
国保の窓口へお問い合わせください。

多良木町役場の窓口を毎週木曜日に午後7時まで開庁しています！(祝日を除く)

『町のホットライン』を開設しています！ 電話 42-6111(内線 210 または 231)

第36回 社会福祉協議会・老人クラブ連合会共催

高齢者グラウンドゴルフ大会の開催

本大会は、高齢者の健康づくりと老人クラブ会員の親睦を図るために、社協と老人クラブ連合会の共催で年2回開催しています。

記念品が贈られました。

大会の成績は次のとおりです。

〔成績〕

優勝 多良木九区の一

Aチーム

準優勝 多良木九区の一

Bチーム

3位 久米五区の一

Aチーム

〔オール二打賞〕 (敬称略)

多六区の一 小嶋 征

〔八十五歳選手名〕 (敬称略)

多一区の一 本岡 スマ

多一区の一 柳原 チエ

多一区の一 白川 幸生

多二区の一 永田 司

多二区の一 皆越 武

多六区の一 久保 三穂

多七区の一 寺田 次郎

多七区の一 赤池トキエ

多八区の一 渡邊 ツギ

久四区 吉川ミツエ

久八区 本村トシ子

黒西四区 吉田ハツミ

黒七区 唐津七三雄

黒十区 野田 敏夫



久米婦人会の
デイサービス訪問

久米地域婦人会(和田レイ会長)の皆様には、毎年、奥野にあるデイサービスセンターを訪問していただいておりますが、今回も懐かしい曲の踊りを披露していただいたり、会員の皆様から寄せられたたくさんのタオルなどいただきありがとうございました。利用者の方も一緒に踊って楽しい時間を過ごされました。



久米三区の中村キヨさんは明治44年の生まれで100歳の誕生日を迎えられました。

デイサービスセンターのご利用者や職員みなでお祝いの会

100歳おめでとうございます

手づくりの足踏み台
ありがとうございました

多良木町の生涯学習「木竹工芸教室」の皆さまから木製の手づくり足踏み台とすのこを寄贈いただきました。

講師の寺田忠行さんと学級長の島田和雄さんがデイサービスセンターを訪問され手渡されました。利用者を代表して久米4区の川邊サキ子さんと多良木6区の2小嶋熊男さんがお礼の言葉を述べられました。ありがとうございました。



善意の灯

次の方々より社会福祉事業のために香典返しのご寄付を賜り誠にありがとうございました。御浄財は、慎重に考慮のうえ本町の社会福祉の向上のために有効適切に使用させていただきます。故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略・受付順)

平田 サツキ(久六区)

椎葉 アヤ子(久二区)

日高 久寿子(久四区)

赤池 二郎(多二区の一)

中川 ミツ子(黒七区)

井上 末光(久六区)

立山 康子(多五区の一)